エコレポ Vol.21

～忠岡町環境・衛生通信～

▲エコレポデータ版

地球温暖化と台風の関係性



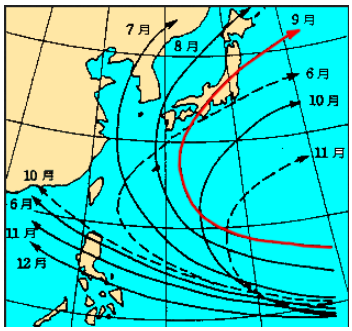
こんにちは、
ただお課長です！
突然ですがクイズです。

Q 過去３０年間（平成８年～令和７年）に台風が近畿地方に接近した数が最も多いのは…
①６月　②７月　③８月　④９月　⑤１０月

A ④ ９月
台風に関する情報や地球温暖化とのつながりについてまとめましたのでご覧ください。

台風の主な経路と接近数

台風の発生が最も多い月は８月ですが、台風を流す上空の風がまだ弱いために台風は不安定な経路をとることが多く、９月以降になると南海上から放物線を描くように日本付近を通るようになります。
「室戸台風」、「第二室戸台風」、「伊勢湾台風」など、過去に日本に大きな災害をもたらした台風の多くは９月にこの経路をとっています。
冒頭のクイズにあった、過去３０年間（平成８年～令和７年）に台風が近畿地方に接近した数については、６月（８件）、７月（１８件）、８月（２１件）、**９月（３２件）**、１０月（２１件）となっています。
もちろん、他の月においても台風が上陸・接近する可能性はありますが、特に件数が多い７月から１０月は台風の上陸・接近に備えた対策が必要と言えます。



▲ 台風の月別の主な経路
（気象庁ホームページより引用、一部加工）

地球温暖化による台風の変化

「平成３０年台風第２１号」では、９月３日から５日にかけて、非常に強い風が吹き、高知県室戸岬で最大風速毎秒４８．２mを観測しました。
また、風だけではなく一部地域では１時間降水量９２mmを記録し、関西国際空港では高潮による浸水も発生しました。
地球温暖化が進んだ場合、この台風２１号がどのように変化するのか、世界平均気温が工業化以前に比べて２℃上昇した場合の予測結果を右に示します。



日本を含む世界各国では、気温上昇を工業化以前と比べて１．５℃以内に抑えることを目標としています！

台風の勢力

徳島県上陸時の台風２１号の中心気圧は９５０ｈＰａ

地球温暖化が進むと…

更に、上陸時の中心気圧が平均19．4hPa低下します。

⇒昭和３６年に高知県に上陸した「第二室戸台風（925hPa）」クラスの勢力での上陸が予測されます。

風速

高知県室戸岬で台風２１号の最大風速毎秒４８．２m

地球温暖化が進むと…

更に、最大風速が平均毎秒8．6m増加します。

⇒最大風速が毎秒５４m以上となると「猛烈な台風」と区分され、車両の横転や家屋の倒壊の危険性があります。

降水量

台風２１号の１時間降水量の最大値は９２mm

地球温暖化が進むと…

更に、時間降水量が平均2．2%増加します。

⇒降水量が増加することにより、河川の氾濫等のリスクが高まります。

高潮

台風２１号による高潮での海面上昇（大阪市）は＋２．８m

地球温暖化が進むと…

更に、高潮による海面上昇が平均27．5%増加します。

⇒更なる海面上昇により浸水等の被害増加が想定されます。